

平成 29 年 11 月 26 日

第 15 回日本市民安全学会秩父大会

「市民安全・安心フォーラム 2017in ちちぶ」にて箕輪町 SC の再認証を顧みてを発表

平成 29 年 11 月 25 日秩父宮記念市民会館において秩父 SC、秩父市、日本市民安全学会主催の「市民安全・安心フォーラム 2017in ちちぶ」が開催され、新しい会館に、安全・安心の取組みが充ちました。

大会は

第一部 市民啓発映画祭

第二部 久喜秩父市長、白石日本 SC 推進機構代表理事、石附日本市民安全学会会長による記念鼎談

第三部 分科会

第四部 全体報告会

で行われ、第三部第 3 分科会「SC で『とどける』安全・安心の創造」において箕輪町から向山アドバイザーが

SC の安全安心を地域と次世代に届ける(再認証を顧みて)

～自治会単位のきめ細かい SC 安全安心活動等～

と題して発表し、SC 活動の在り方の思考として

○行政と住民サイドには観点の違いがあり、行政は使命感で推進、住民は常に安全安心を考える環境がなく、必要な時にできることから推進で良いという面がある。

○上記から、行政は情報提供と財政的支援を主眼とし、住民は安全安心の取組みが「触れ合いの場」になり、そこに個々の存在感が持てるものであればよいのでは。

(介護保険改正動向からも、SC を道具として活用しては)

と述べさせていただきました

添付資料

○発表文(大会集へ掲載)

○第 3 分科会参加者への配布資料

○大会写真

- ・ 記念鼎談
- ・ 分科会
- ・ 全大会



第2部 記念鼎談

第3部 分科会



第4部 全体報告会